

食品安全関係情報(6月6日 ～6月19日 収集分※)について

「食品安全関係情報」として食品安全委員会が収集したハザード毎の地域別情報件数の概要

(集計数は、今回/前回)

6月6日 ～6月19日 (前回5月23日 ～6月5日)		国際機関 WHO・FAO等 (0/4件)	北米 米国 (6/10件)	カナダ (0/5件)	欧州 EU、EFSA (30/43件)	各国 (14/13件)	大洋州 FSANZ等 (5/8件)	アジア 中国 (9/7件)	各国 (8/4件)	中南米等 各国 (0/0件)	その他 報道、論文等も含む (36/25件)
化学物質 (43/33件)	化学物質・汚染物質 (9件)	0	0	0	0	2	0	2	1	0	4
	食品添加物 (5)	0	0	0	4	0	1	0	0	0	0
	農薬 (16)	0	3	0	10	2	0	0	1	0	0
	動物用医薬品 (1)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	器具・容器包装 (2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	その他 (10)	0	3	0	1	0	1	1	1	0	3
	計 (43件)	0	6	0	16	4	2	3	3	0	9
微生物・プリオン・自然毒 (25/32件)	細菌 (6件)	0	0	0	0	2	0	1	0	0	3
	ウイルス (3)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
	原虫・寄生虫 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	プリオン (7)	0	0	0	0	3	0	0	0	0	4
	植物性自然毒 (1)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	カビ毒(マイコトキシン) (2)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	動物性自然毒 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他 (5)	0	0	0	1	2	1	0	0	0	1
	計 (25件)	0	0	0	2	8	1	2	0	0	12
新食品等 (15/18件)	新食品 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	GMO (9)	0	0	0	5	1	0	0	0	0	3
	健康食品 (3)	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1
	アレルギー (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	クローン (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	放射線照射 (1)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	ナノテクノロジー (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計 (15件)	0	0	0	6	1	0	0	2	0	6
肥料・飼料等 (3/8件)	肥料 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	飼料 (3)	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計 (3件)	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
その他 (22/28件)	表示 (1件)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	放射性物質 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	栄養 (2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	その他 (13)	0	0	0	3	1	2	4	2	0	1
	論文情報 (6)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	計 (22件)	0	0	0	3	1	2	4	3	0	9
海外の食中毒 (0/0件)	細菌 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ウイルス (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※収集期間については、主たる期間をいう。

食品安全関係情報(6月6日～6月19日収集分 108件)のうち、主なものの紹介

(詳細及び他の情報については、食品安全総合情報システム(<http://www.fsc.go.jp/fsciis/>)をご覧ください)

【化学物質】

- ・ 米国食品医薬品庁(FDA)、部分水素添加油脂(PHOs)を GRAS(Generally Recognized as Safe: 一般に安全であるとみなされている)成分とみなさない最終決定を発表
- ・ ドイツ連邦リスク評価研究所(BfR)、コメ及びコメ製品には高濃度の無機ヒ素が含まれるとして、コメ製品中のヒ素レベルを最小限にする可能性のある調査を提言
- ・ オランダ国立公衆衛生環境研究所(RIVM)、オランダにおける食品由来カドミウムばく露量に関する報告書を発表

【微生物・プリオン・自然毒】

- ・ 欧州食品安全機関(EFSA)、尿中のデオキシニバレノール(DON)バイオマーカー研究に関する、外部機関による科学レポートを公表
- ・ アイルランド農業・食料・海洋省(DAFM)、BSE(牛海綿状脳症)疑似患畜に関する疫学調査結果を公表
- ・ ベルギー連邦フードチェーン安全庁(AFSCA)、サンドイッチを冷蔵保存しない場合の微生物学的リスク評価に関する意見書を発表
- ・ Eurosurveillance: 「1998～2012年に北欧諸国で発生した水媒介集団感染症」

【新食品等】

- ・ 台湾衛生福利部食品薬物管理署、2,4-ジニトロフェノールを含有する製品を購入・服用しないよう注意喚起

【その他】

- ・ 欧州食品安全機関(EFSA)、科学パネル及び科学委員会の新メンバーを履歴書及び利益関係宣言書と共に公表
- ・ 英国食品基準庁(FSA)、信頼できる食品のための今後5年間の政策方針を公表
- ・ 台湾衛生福利部食品薬物管理署、「食物アレルギー表示規定」が7月1日から施行される旨公表